

FM大分放送原稿

## 「コロナウイルス感染症に関する人権への配慮」

新型コロナウイルス感染症が全国で流行し、大分県内でも感染者が確認されました。そのような中で、感染者や医療従事者、その家族などに対する不当な差別や SNS など根拠のない差別的な書き込みが発生していると報道がありました。

このような誤った情報が広がることで、差別を受けることを恐れ、症状が出て医療機関を受診せずに感染を広げてしまう恐れがあります。感染するリスクは誰にでもあります。感染者に対して誹謗中傷することはやめましょう。

また、感染して治療を受けている方や小さな子どもや高齢者のいる家庭、医療従事者や運送業者などこの事態に対応している方、感染を広めないように自宅待機をしている方など、それぞれが自分の出来ることを頑張っています。この事態に対応している一人ひとりに敬意や感謝の気持ちを持ちましょう。

不確かな情報に振り回されずに病気に対する差別や偏見をなくしましょう。

宇佐市人権啓発・部落差別解消推進課では、人権に関する相談を受け付けています。必要に応じて、関係機関にお繋ぎします。気軽にお越しください。